

エコクリーン

<特徴>

- ◎ 浸透力・乳化力により、優れた洗浄能力を発揮いたします。
- ◎ 微生物分解性ですから廃水処理に支障が無く、産業公害上大変に有利です
- ◎ 優れた除菌・漂白・脱臭・静電気防止能力・抗菌作用が有ります。
- ◎ 無臭・無刺激性で手肌を傷めません。
- ◎ 機械・器具類の材質を傷めません。

<性状>

- ◎ 外観…白色粉末 ◎溶解性…水に任意に溶解 ◎臭気…無臭
- ◎ ph 値…10.5(1%) ◎BOD…60ppm 0.1%溶解(JIS K010221)
- ◎ Nヘキサシアン…0.01mg/L 未満(不検出) ◎SS…1mm/L 未満(JIS K0102141)
- ◎ 起泡力…32ml/1%水(1%溶液 20℃)
- ◎ 表面張力…37.4dyne・cm(1%溶液 20℃ DU Nony 法)
- ◎ 洗浄力…フロン 113 と同等(群馬県工業試験場試験データ)
- ◎ 有効酸素…6%

<毒性>

- ◎ エコクリーンの経口急性毒性は、(LD50)次の通りです。
エコクリーン…4.290~4.650mg/kg(マウス) 4.560mg/kg(ラット)
食塩(比較例)…3.000mg/kg(ラット) JT 日本たばこ産業調べ
砒素…不検出 重金属…不検出
- ※ 上記のように毒性は食塩よりも、約 1.5 倍低いという安全性を重視しています。

エコクリーンの優れた特性

エコクリーンは、高級アルコール系(非イオン)の界面活性剤を、配合していますので容易にバクテリアにより分解作用を受けますので、産業排水処理場非常に有利です。

洗剤と言えば界面活性剤が話題になります。界面活性剤には、大きく分けて鉱物性・動物性・植物性のものがあります。合成洗剤の問題点として、界面活性剤が取り沙汰されがちですがエコクリーンは植物類より抽出されたもので、人にやさしく、自然にやさしい洗剤です。尚且つ、界面活性剤の含有量は、14.5%と極めて少ない合成になっています。